

Narita Airport News

NAN

2013年5月1日 No.252
成田空港の運用状況(2013年3月)

区 分	1月	2月	3月		日平均
			前年同月比(%)	前年同月比(%)	
航空機発着回数(回)	17,819	16,329	103	18,588	600
国際線	14,258	13,043	96	14,868	480
旅客便	12,382	11,343	98	12,705	410
貨物便	1,658	1,505	78	1,942	63
その他	218	195	157	221	7
国内線	3,561	3,286	145	3,720	120
旅客便	3,472	3,212	143	3,633	117
貨物便	47	40	-	53	-
その他	42	34	162	34	1
航空旅客数(人)	2,706,099	2,661,124	108	3,108,781	100,283
国際線	2,376,327	2,320,484	102	2,686,531	86,662
日本人	1,255,765	1,288,975	94	1,556,118	50,197
外国人	590,746	594,281	118	714,423	23,046
通過客	529,816	437,228	110	415,990	13,419
国内線	329,772	340,640	181	422,250	13,621
航空貨物量(t)	142,410	135,282	85	170,078	5,486
積込	61,410	58,742	82	73,030	2,356
輸出	39,756	39,620	70	48,309	1,558
仮陸揚	21,654	19,122	127	24,721	797
取卸	81,000	76,540	87	97,048	3,131
輸入	60,137	58,673	81	72,951	2,353
仮陸揚	20,863	17,867	119	24,097	777
給油量(kl)	395,125	359,407	101	405,758	13,089

(注)1. 2月、3月は速報値。

2. 航空貨物量は東京税関の資料による。

羽田空港の運用状況

区 分	1月	2月	3月	
			前年同月比(%)	日平均
国際線(人)	604,497	598,857	96	21,388
日本人	419,092	400,957	86	14,320
外国人	185,405	197,900	126	7,068
航空貨物量(t)	10,621	11,793	106	421
積込	4,497	5,099	111	182
取卸	6,124	6,694	103	239

・国際線旅客数は法務省、航空貨物量は東京税関の資料による。

航空機発着回数

前年同月比+7%(1,203回増、一昨年同月比+20%)17カ月連続で前年同月を上回りました。

路線別にみると、旅客便は中国線・台湾線・香港線を除き、前年同月比増となりました。航空会社別でみると、ジェットスターが33%、大韓航空が29%、マレーシア航空が27%で、前年に比べ大幅増となりました。

航空旅客数

前年同月比+10%(275,169人増、一昨年同月比+43%)16カ月連続で前年同月を上回りました。

全国ベース(JNTO速報値)でみると、訪日外国人は前年同月比26.3%増の857,000人となり、3月としては初めて80万人を突破しました。通年単月では、10年7月の

878,582人に次いで2番目に高い数字となりました。国際線は、日本人旅客は2カ月連続で前年同月を下回り、外国人旅客は2カ月連続で前年同月を上回りました。また、通過旅客は、7カ月連続で前年同月を上回っています。

航空貨物量

前年同月比▲7%(13,195トン減、一昨年同月比+6%)前年同月を2カ月連続で下回りました。

輸出貨物は12カ月連続、輸入貨物は9カ月連続で前年同月を下回りましたが、通過貨物は伸びています。

東京税関の資料によると、輸入貨物のうちドライ貨物は12カ月連続のマイナス、生鮮貨物は野菜・水産物・果物・植物が減少し3カ月連続のマイナスとなりました。

空港の運用状況 (2012 年度)

区 分	2010年度	2011年度	2012年度	前年度比(%)	日平均
航空機発着回数(回)	191,426	187,237	212,078	113	581
国際線	171,724	164,227	173,186	105	474
旅客便	147,617	139,832	148,265	106	406
貨物便	21,840	22,827	22,836	100	63
その他	2,267	1,568	2,085	133	6
国内線	19,702	23,010	38,892	169	107
旅客便	19,380	22,654	37,299	165	102
貨物便	-	-	297	-	1
その他	322	356	1,296	367	4
航空旅客数(人)	32,520,566	28,851,913	33,431,214	116	91,592
国際線	30,829,076	26,925,841	29,710,560	110	81,399
日本人	16,698,680	15,680,779	16,365,920	104	44,838
外国人	8,420,072	5,925,200	7,571,716	128	20,744
通過客	5,710,324	5,319,862	5,772,924	109	15,816
国内線	1,691,490	1,926,072	3,720,654	193	10,194
航空貨物量(t)	2,068,382	1,929,396	1,921,081	100	5,263
積込	972,154	869,140	846,154	97	2,318
輸出	761,243	684,386	584,484	85	1,601
仮陸揚	210,911	184,754	261,670	142	717
取卸	1,096,228	1,060,256	1,074,927	101	2,945
輸入	895,522	881,570	822,568	93	2,254
仮陸揚	200,706	178,686	252,359	141	691
給油量(kl)	4,677,404	4,257,201	4,673,943	110	12,805

- (注) 1. 2012年度は速報値。
 2. 航空貨物量は東京税関の資料による。
 3. 国内線貨物便数は2012年10月からの統計値。

航空機発着回数

前年度比 +13% (24,841 回増) となりました。前年度は、東日本大震災によるアジア圏旅客の減少により、アジア線を就航している航空各社の減便がありました。また、国内線 LCC 2 社も就航したことから、大幅な伸びとなりました。

航空旅客数

前年度比 +16% (4,579,301 人増) と大きく増加しました。東日本大震災前の 10 年度と比較しても、+3% (910,648 人増) となっています。

LCC が就航した国内線は、前年度から倍増し、スカイマークが就航した 11 年度よりも大きな伸びとなっています。

航空貨物量

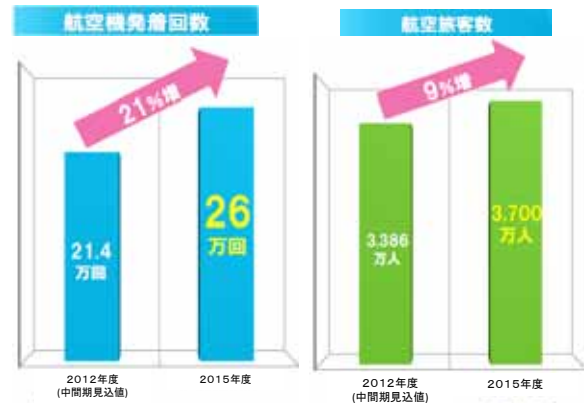
前年度と比較して若干の減少となりました。円高が続いたことにより、日本製品の輸出が低調だったことが大きな要因です。

仮陸揚は、積込・取卸共に前年度比 +40% を超えました。増加の要因は、日本からの輸出貨物が低調なことから、航空各社がトランジット貨物の獲得に力を入れていることによります。

NAA 中期経営計画を発表

NAAは3月28日、NAAグループ中期経営計画「イノベーション Narita 2015～選ばれる空港を目指して～」を発表しました。13年度からの3カ年を「オープンスカイを迎え『お客様から選ばれる空港』を目指す」期間と位置付けています。3カ年目の15年度の取扱量目標は航空機発着回数26万回、航空旅客数3,700万人。具体的な施設整備の主な取り組みは次のとおりです。

- ・14年度中に空港容量30万回対応の施設整備を行う。
- ・14年度末までにLCC専用ターミナルビルの整備を行う。
- ・LCC専用ターミナルビル前面や第1PTB第4、5サテライト南側地区等に駐機場の整備を行う。
- ・第1PTB第5サテライト、第2PTB本館南側の固定ゲートを延伸する。
- ・第1PTB南ウイングの入国審査場、税関検査場の拡張等、能力増強を図る。
- ・利便性・快適性の向上に向けて空港入場ゲートに機械設備等を導入し、ノンストップゲート化を実現する。



カーフェューの弾力的運用で初の適用便

4月13日、初の離着陸制限（カーフェュー）の弾力的運用が適用されました。

対象便はエミレーツ航空(UAE)319便。

同便は21時53分頃、搭乗ゲートを離れ誘導路を走行中、急病人が発生。スポット66に引き返し、急病人と受託手荷物を降機させた後、23時14分に目的地ドバイに向け再出発しました。

NAAでは、ホームページに「弾力的運用に伴うカーフェュー内運航の発生状況」を掲載し公表しています。

酒々井アウトレットに「成田空港情報コーナー」

4月19日にオープンした「酒々井プレミアム・アウトレット」にあるフードコート内には、「成田空港情報コーナー」が設置されています。

フードコート内には120インチ相当のデジタルサイネージが設置され、国際線・国内線のPR映像や成田空港のイメージ映像などにより成田空港を紹介する他、公式ガイド(コンシェルジュ)などが並ぶパンフレットラックが設置されるなど、需要喚起を中心としたPRを図っています。その他、フライト情報や滑走路をイメージした通路があり、空港を感じさせる造りとなっています。施設には、日本初となる外貨両替所(京葉銀行)が設置され、訪日外国人に向けたサービスも充実しています。

成田空港からのアクセスは、9時35分から約30分間隔で1日19往復のバスが片道500円で運行しています。



成田空港情報コーナー



フライト情報



滑走路をイメージした通路

航空各社の動向

チェジュ航空 成田-インチョン線開設

韓国のLCCチェジュ航空(JJA)は、7月4日(木)から成田-仁川線を開設します。1日2往復。使用機材はB737-800型機。JJAは05年に設立。日本には関空・中部・福岡に就航しています。

現在、成田-仁川間には、大韓航空、アジアナ航空、デルタ航空、ユナイテッド航空、日本航空が運航していますが、LCCとしてはイースター航空、エアアジア・ジャパンに続き3社目となります。

運賃は5,800円～。イースター航空は4,900円～、WAJは6,980円～です(サーチャージ等別途)。

運航スケジュール

成田→仁川		仁川→成田	
便名	運航時刻	便名	運航時刻
7C1101	11:50 - 14:30	7C1102	08:30 - 10:50
7C1103	18:30 - 21:10	7C1104	15:05 - 17:30

ヤクーツク航空 7月にチャーター便

ロシアのヤクーツク航空(YKS)は7月10日(水)～24日(水)、成田-カムチャッカ間でチャーター便を運航します。水曜日、日曜日の週2便。成田から直行便で3時間半。旅行ツアーのネット販売が始まっています。

手つかずの大自然が残るカムチャッカ半島は高山植物の宝庫としても知られ、世界有数の火山地帯は世界遺産にも登録されています。

ボーイング787 運航再開へ

バッテリーの発煙トラブルで運航停止中のB787について、米連邦航空局(FAA)は是正措置を施したB787の運航再開を正式に認可しました。

FAAは3月12日ボーイング社が提出した是正措置案に基づく飛行試験を承認。ボーイング社は4月5日に新しいバッテリーを積んだB787で飛行試験を行い、FAAと共に安全性の確認作業を進めていました。FAAによる運航再開が認められたことにより、ボーイング社では機体改修のため作業チームを編成しB787を保有する航空会社へ技術者の派遣を開始しました。ANA、JALでも改修作業に着手。機体改修作業は1機あたり5日程度かかる見通しで、

機体改修後、試験飛行を経て運航再開は6月以降になる見込みです。

国交省も、FAAの正式発表を受けて4月26日、B787の運航再開を認可、ボーイング社の是正措置に加えて国内航空会社に独自の再発防止策(飛行中のバッテリーのモニタリング、点検・交換頻度を増やす)を指示しました。バッテリーの発煙原因については、日米の運輸安全委員会で調査していますが特定には至っていません。

空港への早朝アクセス便利に

4月19日から空港へ早朝に到着するバスが増えました。成田空港交通(株)が運行する都心と千葉ニュータウン中央駅を結んでいたバスが第2PTBまで延伸されます。乗車停留所も増え、新京成線・北総線沿線からもLCC早朝便を利用しやすくなります。

ルート概要は、新橋駅0:45→有楽町→東京駅→京成上野駅1:30→新松戸駅2:25→千葉ニュータウン中央駅3:20→京成成田駅4:00→第2PTB4:20。毎日運行。

都心から空港までは2,000円、京成成田駅から空港までは700円です。

詳細は成田空港交通HPをご覧ください。

<http://www.nariku.co.jp/index.htm>

内房エリアのバスアクセスも向上

4月28日、圏央道の木更津東IC～東金JCTの開通に併せて、京成バス、日東交通、小湊鉄道の3社は成田空港と木更津駅・君津駅を結ぶ高速バスの運行を開始しました。

LCC早朝便へのアクセスにも対応しており、木更津駅3:50発を利用すれば成田空港第2PTBに5:20に到着。早朝フライトにも接続可能です。

運行経路は君津ルートが1経路、木更津ルートが2経路。木更津ルートは三井アウトレットパーク木更津へのアクセスも可能です。

成田空港までの料金は、木更津・君津エリアからは1,700円、市原鶴舞バスターミナルからは1,500円、市原ICそばの市原駐車場からは1,300円です。

第1PTBに期間限定店オープン

4月12日、第1PTB中央ビル新館4階の催事スペースに期間限定ショップとして、かわいい下着の専門店「HIPSHOP」がオープンしました。一人、恋人、友達同士で気兼ねなく一緒に入れて選べる下着屋さんです。

メンズ、レディースのインナーや靴下、バックなどが取り揃えられ、ショッピングが一層楽しめます。営業時間は7時～20時。営業期間は9月2日(月)まで。

成田空港見学ガイド「なりナビ」発行

振興協会が発行しているお子様向けの成田空港見学ガイド「なりナビ」が4月26日、リニューアルしました。

発行部数は8万部で、設置場所は4箇所。第1PTB 5階の見学デッキ付近に2箇所、第2PTB 4階の見学デッキ出入口に2箇所設置しています。



LCC「利用しない」46% シニア層に抵抗感

時事通信社が2,000人(有効回答数1,276人)を対象に行った全国世論調査によると、LCCについて「利用したことがある」と回答した人は6.0%、「利用したことはないが、今後利用してみたい」と答えた人は45.5%でした。

一方で、「利用するつもりはない」と回答した人は46.2%に上り、60歳以上になるとその比率は65.7%に上昇。経済的に余裕があり、旅行やサービスに「質」を求めるシニア層には、LCCに対する抵抗感があるようです。

「ユニクロ」「北海道」が人気 韓国・台湾からの訪日動向調査

(株)JTB総合研究所では「韓国、台湾からの訪日旅行(インバウンド)」に関する調査を実施しました。

高い羽田空港の利用率

韓国人、台湾人旅行者は出入国とも羽田空港の利用率が高いことがわかりました。入国時の空港別利用率をみると韓国人は羽田33%、成田23%、関空14%、福岡11%。台湾人は羽田39%、成田25%、関空14%、福岡5%という結果になりました。出国時もほぼ同様の利用率です。

観光目的No.1は日本食

韓国人、台湾人旅行者とも一番の目的は「日本食を楽しむ」でした。「温泉に入る」も人気が高く、来訪回数が増えるほど比率が高まります。日本食ではラーメン、お寿司、懐石料理が人気でした。

「ユニクロ」、「じゃがポックル」が人気

日本での服・かばん・靴の買い物で人気のあるブランドは韓国、台湾とも「ユニクロ」があげられました。お土産にする食べ物の具体的な商品名では、韓国人には「東京ばな奈」、「うまい棒」が、台湾人には「じゃがポックル」、「東京ばな奈」、「白い恋人」が選ばれています。

台湾人旅行者が2回目以降の訪日旅行で行きたい場所にあげるのが「北海道」。33%の人が選びました。雪のない国に住む台湾人旅行者にとって、雪への憧れは強いようです。一方、韓国人は都市型観光志向が強く、2回目以降も「東京」、「大阪」などが人気です。

※調査対象者：2010～2012年の間に観光目的で訪日した18～69歳の男女

サンプル数 韓国人：583、台湾人：616

NAA 発表 GW 旅客推計

NAAは2013ゴールデンウィーク旅客推計を発表しました。4月26日(金)から5月6日(月)までの11日間の旅客数は、前年同期比103.2%の75万2,700人を見込んでいます。

大型連休ではないものの期間の前半と後半に連休があり、近・中距離路線が好調であること、また、景況感が改善しつつあることも旅行需要に好影響を与え、期間中の旅客数は前年を上回ると予測しています。昨年と比べ対米ドル、ユーロとも10円以上円安となっているにも関わらず、旅行需要は堅調です。

出国のピークは、4月27日(土)に4万4,700人、入国のピークは、5月6日(月)に5万900人が見込まれています。

一方、同期間の羽田空港国際線旅客数は、前年同期比95.5%の21万4,400人。羽田は中国、韓国路線が多く、現在の国際関係から旅行需要が伸び悩んでいるようです。

(注) 下表は、NAA発表の推計から4/26～4/30のデータを除いて掲載しています。

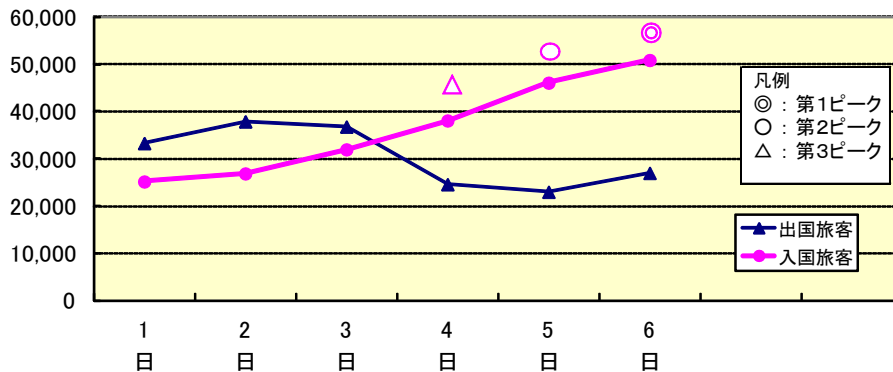
成田空港の日別推計

区 分	出 国				入 国				合 計	
	2012年実績数	2013年推計数			2012年実績数	2013年推計数			2012年実績数	2013年推計数
		計	1ビル	2ビル		計	1ビル	2ビル		
2013/5/1 水	29,582	33,300	20,300	13,000	22,596	25,200	15,300	9,900	52,178	58,500
5/2 木	33,614	37,900	22,600	15,300	22,617	26,900	17,700	9,200	56,231	64,800
5/3 金	34,540	36,800	23,000	13,800	30,782	32,000	21,000	11,000	65,322	68,800
5/4 土	22,152	24,600	15,100	9,500	△ 38,309	△ 38,100	24,100	14,000	60,461	62,700
5/5 日	19,573	23,000	14,300	8,700	○ 46,968	○ 46,100	27,900	18,200	66,541	69,100
5/6 月	27,566	27,000	17,700	9,300	◎ 51,904	◎ 50,900	31,500	19,400	○ 79,470	◎ 77,900
合 計	167,027	182,600	113,000	69,600	75,995	84,100	137,500	81,700	300,733	323,900

※2012年の実績は、2012年5月1日(火)から2012年5月6日(日)までの旅客数を採用

凡例: ◎第1ピーク ○第2ピーク △第3ピーク

単位(人)



地上職員も手荷物検査

テロ対策の一環として、国際線が就航する全ての空港で、ランプエリアに立ち入る整備士ら地上職員の所持品検査を7月頃から実施する見通しとなりました。海外では、貨物の集配施設や駐機中の貨物機内で爆発物が見つかるなど、地上職員の関与が疑われるケースがあることから日本でも導入される予定です。

現在成田空港では、免税店の店員などが出国エリアに入場する際、金属探知機などの検査を義務付けていますが、整備士などがランプエリアに入場する際は、税関が発行したIDカードを警備員が確認するだけで、所持品検査はほとんど行われていません。今後、検査内容や方法について、関係機関と協議し決めていくこととなります。

2012年 世界の空港ランキング -ACI発表-

国際空港評議会 (ACI) は、世界の 1,093 空港を対象に 12 年の運用状況 (速報値) を発表しました。

航空旅客数は約 50 億 6,364 万人 (前年比 4%増)、貨物量は約 8,488 万トン (同 0%)、航空機発着回数は約 6,371 万回 (同 0.2%減)。旅客数は 3 年連続で増加しましたが貨物量、発着回数は前年並みで推移しました。12 年はユーロ圏の経済不安など不確定な下振れリスクに見舞われた年となりました。

空港別ではイスタンブール、ドバイ、ジャカルタ、仁川の旅客が大きく伸びました。

日本の空港では、発着回数で羽田が 4 位となり、前年から順位を一つ上げました。貨物量では成田が 10 位、羽田が 23 位と前年と変わらず、関空が 29 位 (前年 28 位) となりました。

数字はいずれも国際線と国内線の合計です。

2012年世界の空港ランキング

順位	航空旅客数(人)		前年比 (%)	航空貨物量(トン)		前年比 (%)	発着回数(回)		前年比 (%)
1	アトランタ	95,462,867	3.3	香港	4,062,261	2.2	アトランタ	930,250	0.7
2	北京	81,929,359	4.1	メンフィス	4,016,126	2.5	シカゴ・オヘア	878,108	0.3
3	ロンドン・ヒースロー	70,037,417	0.9	上海・浦東	2,939,157	-5.3	ダラス・フォートワース	650,124	0.5
4	羽田	66,795,178	6.7	仁川	2,456,724	-3.3	デンバー	612,557	-2.6
5	シカゴ・オヘア	66,633,503	-0.1	アンカレッジ	2,449,551	-3.7	ロサンゼルス	605,480	0.3
6	ロサンゼルス	63,688,121	3.0	ドバイ	2,267,365	3.1	北京	557,167	4.5
7	パリ・シャルル・ド・ゴール	61,611,934	1.1	ルイビル	2,168,365	-0.9	シャーロット	552,093	2.3
8	ダラス・フォートワース	58,591,842	1.4	パリ・シャルル・ド・ゴール	2,150,950	-6.5	ラスベガス	527,739	-0.7
9	ジャカルタ	57,772,762	12.1	フランクフルト	2,066,432	-6.7	ヒューストン	510,242	-3.5
10	ドバイ	57,684,550	13.2	成田	2,006,173	3.1	パリ・シャルル・ド・ゴール	497,763	-3.2
11	フランクフルト	57,520,001	1.9	マイアミ	1,929,889	4.9	フランクフルト	482,242	-1.0
12	香港	56,057,751	5.1	シンガポール	1,841,858	-3.0	ロンドン・ヒースロー	475,180	-1.2
13	デンバー	53,156,278	0.6	北京	1,787,027	6.0	フェニックス・PHX	450,204	-2.6
14	バンコク	53,002,328	10.6	ロサンゼルス	1,771,907	3.7	フィラデルフィア	443,236	-1.1
15	シンガポール	51,181,804	10.0	台北	1,577,728	-3.1	アムステルダム	437,640	0.1
16	アムステルダム	51,035,590	2.6	ロンドン・ヒースロー	1,556,203	-0.7	トロント	433,990	1.3
17	ニューヨーク・JFK	49,291,765	3.5	シカゴ・オヘア	1,512,186	-3.0	デトロイト	427,814	-3.4
18	広州	48,548,430	7.8	アムステルダム	1,511,824	-2.4	ミネアポリス	426,818	-1.7
19	マドリード	45,176,978	-9.0	バンコク	1,345,487	1.8	サンフランシスコ	424,566	5.2
20	イスタンブール	45,124,831	20.6	ニューヨーク・JFK	1,283,663	-5.5	ニューアーク	414,195	1.1
21	上海・浦東	44,880,164	8.3	広州	1,246,467	5.6	ニューヨーク・JFK	401,950	-1.7
22	サンフランシスコ	44,399,885	8.5	インディアナポリス	932,105	2.7	ミュンヘン	398,039	-2.9
23	シャーロット	41,228,372	5.6	羽田	909,684	3.6	マイアミ	391,195	-0.9
24	ラスベガス	40,799,830	0.6	深圳	854,901	3.5	メキシコ	376,286	7.5
25	フェニックス・PHX	40,421,611	-0.3	ライプチヒ	846,092	13.7	マドリード	373,185	-13.1
26	ヒューストン	39,891,444	-0.4	ドーハ	844,532	4.5	広州	371,515	6.4
27	クアラルンプール	39,887,866	5.8	ニューアーク	743,762	-7.5	ニューヨーク・LGA	370,050	1.4
28	マイアミ	39,467,444	3.0	ケルン・ボン	730,054	0.5	ジャカルタ	369,740	7.7
29	仁川	39,154,375	11.3	関西	723,148	-2.7	フェニックス	365,432	15.1
30	ミュンヘン	38,360,604	1.6	クアラルンプール	702,227	-0.1	イスタンブール	364,317	12.0

2012年世界の空港運用状況

	航空 旅客数(人)	前年比 (%)	航空 貨物量(トン)	前年比 (%)	航空機 発着回数(回)	前年比 (%)
アフリカ	147,199,338	6.4	1,515,148	0.4	2,323,553	0
アジア・太平洋	1,308,991,876	7.5	29,881,319	0.4	10,066,588	4.8
欧州	1,528,091,032	1.7	16,975,590	-2.6	17,472,247	-2.7
南米・カリブ	412,627,337	7.3	4,784,531	1.1	6,615,350	3.6
中東	182,228,582	13.1	5,013,497	4.9	1,489,660	8.6
北米	1,484,505,538	1.2	26,717,512	0.2	25,747,561	-1.6
合計	5,063,643,703	4.0	84,887,597	0	63,714,959	-0.2

**セントレア 新ターミナル建設を発表
14年後半完成目指す**

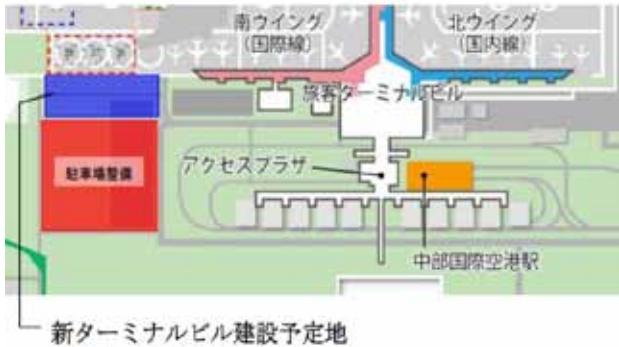
中部国際空港セントレアは3月29日、空港の南側地区に新ターミナルの建設や駐機場等の整備を行うと発表しました。

内際一体での運用、ピーク時間帯の駐機スポットの容量問題を解消するためのもので、未利用エリアを有効活用し、定時運航率の向上や混雑緩和につなげるとしています。

主な事業概要は以下の通りです。

<新ターミナル>

- ・延床面積：約3万㎡
- ・取扱可能旅客数：年間300万人～500万人
- ・供用開始：2014年後半



関空 メガソーラー建設

新関西国際空港(株)は、関西国際空港内にアジアの空港内で最大級となるメガソーラーを建設します。

B滑走路南側誘導路拡張予定地沿いの土地と貨物上屋の屋根に72,000枚の太陽光パネルを設置し、年間発電量は1,200万kWhを想定しています。

発電量は一般住宅の年間発電量の約4,100世帯分に匹敵し、年間約4,000tのCO₂削減につながります。

着工は今年半ば、稼働は来年早々を目指しています。ソーラーパネルは航空機の妨げにならないよう、防眩性の高いものが使用されるそうです。

**世界初 運賃が体重で決まる
サモア航空**

南太平洋の島国サモアのサモア航空が、12年11月から乗客の体重と荷物の重さで運賃を決める制度を導入しました。

サモア航空は現在、サモアと米領サモア、トンガ、ニウエや周辺の島国を結ぶ便を運航しています。

運賃は、国内線で1kgあたり約1.32タラ(約57円)、サモアから米領サモア便で1kgあたり3.8タラ(約164円)。旅客はネットで予約する場合、おおよその体重と荷物の重さを入力し、その数値に基づいて運賃を前払い。空港で改めて体重と荷物の重さが測定され運賃が確定します。

経路便の理由!



かつて日本からヨーロッパへは、北極経由の北回り便と南回り便がありました。南回り便は西アジア、中東を経由していました。南回りは、航続性能から経由地での給油等が必要であり、直接ヨーロッパに向かうことができず、24～30時間も要していました。

現在では、「直行便よりもたくさんの利用客が見込める」という理由で経由しています。

興味深いのは、アエロメヒコ航空の成田～メキシコシティ線です。成田からメキシコシティへは直行ですが、メキシコシティから成田へはアメリカ国境に近いティファナ経由となります。

その大きな理由はメキシコシティの2,230mという標高にあります。滑走路は4,000mあるものの、酸素濃度が低いため燃焼効率が悪く、空気が希薄なことから十分な揚力が得られないためです。そのため、メキシコシティからはティファナまでの燃料を積み、ティファナから再度、成田までの燃料を積んで飛び立ちます。ちなみに、世界で最も滑走路の長いのは、中国のチベット自治区にある「チャムド・バンダ空港」で、長さは5,500m、同空港の標高は4,334mです。

旅客機の性能は、発着する空港の滑走路の長さ、標高、気候と様々な条件で変わり、実際の運用と性能は離れた数字になることが多いようです。

空港で「成恋(ナリコイ)ツアー」開催 出会いの場を提供

NAAでは、5月18日(土)に「成恋(ナリコイ)ツアー」を開催します。応募条件は1978年に開港した同空港とともに人生を歩んできた「20歳から35歳までの旅行好き、未婚」の方々。参加費は、男性2,000円、女性1,000円。すでに募集は締め切れ応募総数104名の中から抽選が行われ32名(男女各16名)の当選者の発表が行われました。

ツアー当日は、14時から自己紹介が行われ、謎解きのゲーム企画、航空灯火が輝く空港の夜景を堪能できる空港内バスツアーや食事会が予定されています。終了は20:30頃。成恋ツアーは、成田空港オアシスプロジェクトの一環で、「成恋(ナリコイ)」とは「成田で恋が成る」の意味の造語です。

CSセミナー

「参加型/接客マナー」

日時 5月17日(金)・24日(金)・31日(金)

14時00分～16時00分

場所 17日・31日 第2PTB2F国際会議室

24日 NAA本社ビル1Fミーティングホール

講師 (株)GMR 田井 暢子氏

内容 お客様への第一印象、しぐさ、言葉遣いまで含めて分かりやすく解説

5月のお知らせ & イベント情報

NAA 人事異動

国交省は、4月10日付で人事異動を発表しました。NAA大久保 仁取締役兼常務執行役員が同省に復帰、近畿運輸局長に就任しました。大久保取締役が担当していた、経営企画部門関連事業部門長・東京事務所は、斎田正己取締役兼常務執行役員が担当します。

成田空港旗杯 少年野球大会開催

振興協会では、4月6日、7日、13日、14日の4日間にわたり、成田空港周辺スポーツ大会「成田空港旗杯少年野球の部(第12回)」を開催しました。

空港周辺11市町から55チーム85名の球児が参加。試合には、多くの父兄が応援に駆け付け、ワンプレーごとに熱い応援や大きな歓声が球場に響き渡っていました。決勝戦は4月14日に、成田市フレンドリーパークで強風が吹き荒れる中行われ、見事逆転で成田市の並木ペイシエンスが、山武市の成東ファイターズを破り、2年ぶり3度目の優勝に輝きました。

大会結果は左記のとおりです。

優勝 並木ペイシエンス(成田市)
準優勝 成東ファイターズ(山武市)
第3位 久住サニーズ(成田市)

日吉台リトルファイターズ(富里市)

「やさしい手話講座」

日時 5月29日(水) 14時00分～16時00分

場所 第2PTB2F国際会議室

講師 成田国際空港(株)小池ゆかり氏

内容 空港内ですぐに使える手話を楽しく学ぶ実用講座

「速戦 中国語セミナー」

日時 5月30日(木) 14時00分～15時30分

場所 NAA本社ビル1Fミーティングホール

講師 (一財)成田国際空港振興協会 菊川 育実氏

内容 中国語の秘訣を交えたすぐに使える超初級者向け講座

【お問い合わせ】

成田国際空港CS協議会事務局

0476・34・5144 mail cs@naa.jp

航空科学博物館のイベント

集まれ! 空港車両

日時 5月19日(日)

場所 野外展示室

費用 入館料のみ

内容 旅客機、空港施設等をいつも支えている空港の特殊車両を集めた企画。乗ったり触れたり身近に感じられます。

やさしい航空の話「客室乗務員のおはな」

日時 5月26日(日)

場所 館内1階多目的ホール

費用 入館料のみ

内容 客室乗務員の経験者から仕事の魅力や体験談などのを聞くことができます。

【お問い合わせ】

航空科学博物館 0479・78・0557

TOPICS

2013年度 語学教室受講生募集中!

振興協会では、空港スタッフを対象とした語学教室を開催しており、現在受講生を募集しております。

空港内で手軽に語学力をつけたいあなた！授業の雰囲気や先生の教え方なども含め一度無料体験することも可能ですので、下記の連絡先までお問い合わせください。

[中国語教室]	(初級クラス)	火曜日	18:00~18:55
	(中級クラス)	//	19:00~19:55
[韓国語教室]	(初級クラス)	木曜日	18:00~18:55
[英会話教室]	(初級クラス)	//	19:00~19:55

[期間/料金]

中国語・英語	6ヶ月(22回)	/	6,000円(1ヶ月)	テキスト代別途
韓国語	6ヶ月(23回)	/	7,000円(1ヶ月)	テキスト代含む

[場所]

第2PTB向かい 第2駐車場ビル南棟3階P3028 振興協会事務所内

【お申込み・お問い合わせ】

(一財)成田国際空港振興協会
公益推進部 語学教室担当
TEL: 0476-34-6333

尾 翼

「♪雲が湧き光あふれてー 天高く純白の球今日ぞ飛ぶー♪」と夏の甲子園の行進曲が成田市ナススタジアムに響き、沢山の野球少女達が誇らしげに、そして少し緊張気味に入場して来ました。4月6日当協会が主催する「第12回成田空港旗杯少年野球大会」の開会式の光景です。

開会式を見ながら、そういえば私もこんな時期があったなと、小学校から野球小僧で、勉強もせず野球に明け狂う毎日だった頃を思い出しました。西鉄ライオンズ(NL)の野球帽をかぶり暗くなるまでボールを追いかけていました。その頃は中西太がプレイングマネージャーとしてプレイし、フルスイングで三振すると拍手が湧き起るのは長嶋と中西ぐらいだったと思います。

私の生まれ育った福岡も野球が盛んですが、千葉はそれ以上に盛んだと思います。なんと言ってもミスター長嶋を生んだ土地柄ですからね。

この大会で感じたのは、周りの大人たちのサポートがともしっかりして強力なことです。

運営を支える成田市少年野球連盟の方々や審判委員の方々の手際の良い采配や試合進行、成田市消防音楽隊の開会式での生演奏など、小学生の大会なのに甲子園大会並みの運営と演出で、驚きと羨ましささえ感じました。将来を担う子供たちだからこそ、手厚くサポートし夢を与える環境を用意することが大人たちのやるべきことなのだと感じました。

大会運営に協力していただいた関係者の方々に本当に感謝いたします。

将来、大会参加選手の中からイチローやダルビッシュの後継者が生まれるといいな！と思うと楽しみでなりません。

(Y・K)



一般財団法人
成田国際空港振興協会
NARITA INTERNATIONAL AIRPORT PROMOTION FOUNDATION